

# フェイクを見極める

新潟県代表

新潟県立新津高等学校

# 新潟県立新津高等学校



- 校訓

「學ぶは高き人の道」

- 全日制 普通科 男女共学

6クラス (3年生は7クラス)

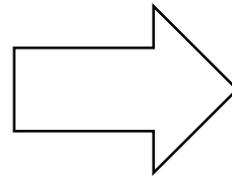
- 今年度創立100周年

# フェイクについて

## ○なぜフェイクが起こるのか

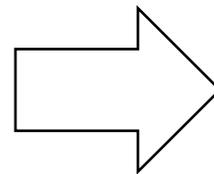


- ・匿名性など、発信のしやすさ
  - ・営利（お金）目的
  - ・注目されたい、有名になりたい
- 人を騙すために書かれた偽情報



人を騙すために書かれた偽情報

- 
- ・取り締まりや制限が十分でないから
  - ・確定していないのに断定して後先考えずに発信してしまった
  - ・信憑性の高い情報だからと拡散してしまったら実は違った



間違いを自覚せず書かれている誤情報

## フェイクが起きやすい所は？

- 災害などで人が混乱している際に、普段引っかかりたくないような面白半分を投稿されたフェイク情報に騙されてしまう。
- 情報が枯渇している際に、面白半分で偽情報を出している。
- 何が起きるか分からないからこそ、無責任な行動がとれてしまう。

# フェイクに騙されない対策は？

- ひとつだけの情報を鵜呑みにせず、複数個の情報から共通点を見出し、正しい情報を考える。
- 発信されている情報に信憑性があるのかどうか事実か情報の発信源を探る。
- 個人で、過去の事例と照らし合わせながら確認する。
- 対策アプリを入れる。

# 有用なもの（情報）を見逃さないためには？

○フェイク情報が多いにも関わらずなぜネットを使うのか？

- 色々な価値観に触れることができる（SNS）
- みんながやっているから
- スマホなどの利便性から

# 有用なもの（情報）を見逃さないためには？

○高校生としてフェイクニュースに惑わされずネットを活用するには

- 普段から様々なことにアンテナを張っておく  
(有用な情報でも判断は必要)
- 信頼のあるサイトの情報を元に情報収集していくべき
- 社会人より時間を多く確保できる為、  
その時間を上手く活用していくべき  
↑フェイクなのかどうかをじっくり調べる

## 何をもって信頼することが出来るのか？

- 公式マークがあるかないかで見極める。  
↑これをあまり軽く見てはいけない
- 他のサイトと情報を見比べる。
- 人間が発信している情報な為、間違いはゼロではない。その間違いを以下に減らすかが大事。
- 新しくて正しい情報を政府が発信していくためには研究機関への投資が必要になってくる。

# “政府”に対する提言

- 情報自体に、**公式マーク**のようなものをつける。
- 信頼性や知名度の高い、新しい**ファクトチェックアプリ**を開発（国から）
- 年齢で利用制限を設ける。
- 定期的に、**講習**を行う。
- 情報伝達の**ガイドライン**を作成する。
- 「情報を得るSNS」と「情報について話し合うSNS」に分ける。

# “個人”に対する提言

## <SNS利用に関する心構え>

- なんでも深く信じ込まない
- 社会を複雑なものとして考える
- フェイクを広めることが犯罪になりうることを過去の事例から学んでほしい

## <SNS利用時の具体的な行動>

- 根拠・場所・時間がはっきりしているものを捉える
- 様々なサイトや見解と照らし合わせて、情報を取捨選択する。